

日本人が今いちばん知りたい イスラム入門

イスラムについてのさまざまな疑問を紐解きながら語らう90分。

講師

ジャファル・シャリフ 氏
Jafar Sharif

日時

2015年6月27日(土)

講演会 17時00分～18時30分(開場:16時45分)
論宴会 18時40分～19時30分

会場

東京ミッドタウン
デザインHUBリエゾンセンター
東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5F
TEL: 03-6743-3776 <http://www.designhub.jp/access>



Jafar Sharif

ジャファル・シャリフ氏

バングラディシュ出身。工学博士。1999年に19歳で来日。東京大学で化学や工学・生物学などを学び、現在は、横浜市にある理化学研究所で哺乳類の遺伝学を研究。1歳になる娘の父でもあり、家では育児と料理をすることが多い。

講演では、宗教指導者ではなく、あくまでも一般人の目線からお話しし、イスラムについての理解を広めたい。

ご参加希望の方は、STRAMD公式ホームページよりお申し込みください。会場の都合により、定員となり次第締め切らせていただきます。

●ホームページからのお申し込み

STRAMD

検索

●お問い合わせ: ワールド・グッドデザイン・STRAMD事務局

☎ 03-6426-5788

近年、インドネシアやマレーシアなど、イスラム諸国から日本を訪れる観光客が増加しており、オリンピックが開催される2020年には、これまで以上のムスリム(イスラム教徒のこと)の来日が予想されます。「イスラム」はアラビア語で「平和」や「唯一神のアッラーへの服従」を意味します。宗教的な儀礼として、一日5回のお祈りや禁酒が命じられており、さらに毎年1ヶ月にもわたる断食(日の出から日の入りまで飲酒などをしない)を行わなければなりません。数々の厳しい掟があるにもかかわらず、人びとはなぜイスラムに魅かれるのでしょうか。世界中に波紋を広げている「イスラムとテロリズムの関係」は、実際に存在するのでしょうか。今話題の「イスラム国」は、本当にイスラムを中心とした国家なのでしょうか。政治的観点・経済的観点から見ても、イスラムの国々や、そこに暮らすムスリムに対する基礎知識をもつことの重要性が増している今、STRAMDでは土曜公開講座「日本人が今いちばん知りたいイスラム入門」を開催。日本在住ムスリムであるジャファル・シャリフ氏を講師としてお迎えし、イスラムの原点である「すべての生き物に対する深い慈悲の心」を学びます。

講座参加費 ● 一般 3,000円 ● 学生 2,000円
● 修了生 2,000円 ● 受講生 無料
論宴会費 ● 共通 1,000円

主催: STRACOM(戦略経営デザイン人材育成講座《STRAMD》同窓会・事務局) 後援: デジタルハリウッド大学大学院 協賛: 桑沢デザイン研究所同窓会